

令和元年度
第2回

今金町地域交通協議会
(今金町地域公共交通確保維持改善協議会)

議案

日時：令和元年12月19日(木)
午後1時30分～
場所：今金消防署 2階会議室

次 第

1. 挨拶 今金町地域公共交通確保維持改善協議会長 外崎 秀人

2. 報 告

報告第1号 デマンドバス運行状況について

3. 議 事

議案第1号 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施について
(地域内フィーダー系統)

議案第2号 デマンドバス車両導入補助について

4. そ の 他

今金町地域公共交通確保維持改善協議会 委員名簿

任期 令和元年6月19日～令和3年3月31日

NO	役職	委員名	所属
1	会長	外 崎 秀 人	今金町長
2	副会長	辻 紀 英	今金町社会福祉協議会
3	監事	藤 川 治 喜	自治会町内会連合会
4	監事	加 藤 秀 明	今金町民生委員児童委員協議会
5	委員	經 亀 真 利	国土交通省北海道運輸局 函館運輸支局
6	委員	東 野 政 史	北海道檜山振興局
7	委員	西 川 達 也	函館バス株式会社
8	委員	松 本 年 弘	有限会社東ハイヤー
9	委員	田 中 春 次	今金町老人クラブ連合会
10	委員	仁 木 幹 雄	田代連合自治会
11	委員	小 池 令 子	八束連合自治会
12	委員	鈴 木 一 雄	豊田連合自治会
13	委員	水 上 清 司	金原連合自治会
14	委員	大 岩 伸 一	函館地区交通運輸産業労働組合協議会

事務局

寺 崎 康 史 早 坂 靖 植 村 亜 耶 平 尾 健	町まちづくり推進課長 同課長補佐 同 係 同 係
--------------------------------------	-----------------------------------

庁舎内ワーキング委員会

保健福祉課・教育委員会事務局・国保病院

報告第1号 デマンドバス運行状況について

■八東・白石地区

(人)

	行き1便 スクール	行き2便	行き3便 上:八東白石 下:まちなか	行き合計	行き スクール 除く合計	帰り1便 上:八東白石 下:まちなか	帰り2便 上:スクール 下:デマンド	帰り3便 上:スクール 下:デマンド	帰り4便	帰り5便	帰り合計	帰り スクール 除く合計	行・帰 合計	行・帰 スクール 除く合計
H30.10月	68	11	53	132	64	64	1 0	2 0	4	1	72	69	204	133
H30.11月	55	17	66	138	83	64	2 0	0 0	12	0	78	76	216	159
H30.12月	50	9	59	118	68	62	1 0	0 0	6	1	70	69	188	137
H31. 1月	30	14	57	101	71	45	0 0	0 1	14	0	60	60	161	131
H31. 2月	39	9	185	233	194	84	0 0	0 2	6	0	92	92	325	286
H31. 3月	23	7	56	86	63	57	0 3	0 1	2	0	63	63	149	126
H31. 4月	44	5	54	103	59	41	1 0	0 3	10	1	56	55	159	114
R元. 5月	50	9	48	107	57	55	0 0	0 0	5	0	60	60	167	117
R元. 6月	57	11	49	117	60	48	1 0	1 0	3	1	54	52	171	112
R元. 7月	43	9	43 64	159	116	40 10	0 0	0 0	10	0	60	60	219	176
R元. 8月	26	8	31 99	164	138	46 10	0 0	0 1	5	0	62	62	226	200
R元. 9月	56	8	42 82	188	132	43 12	1 0	0 0	5	1	62	61	250	193
合計	541	117	743 245	1,646	1,105	649 32	7 3	3 8	82	5	789	779	2,435	1,884

内まちなか
利用者数

277

■金原・豊田地区

(人)

	行き1便 スクール	行き2便	行き3便	行き合計	行き スクール 除く合計	帰り1便	帰り2便		帰り3便		帰り4便	帰り合計	帰り スクール 除く合計	行・帰 合計	行・帰 スクール 除く合計
							上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド					
H30.10月	0	3	17	20	20	16	0 0	1 0	1	18	17	38	37		
H30.11月	0	1	20	21	21	16	0 0	0 0	3	19	19	40	40		
H30.12月	0	9	41	50	50	25	0 0	0 0	14	39	39	89	89		
H31. 1月	0	11	26	37	37	19	0 0	0 0	9	28	28	65	65		
H31. 2月	0	1	31	32	32	20	0 0	0 0	5	25	25	57	57		
H31. 3月	0	2	27	29	29	21	0 0	0 0	5	26	26	55	55		
H31. 4月	0	3	23	26	26	15	0 0	0 0	7	22	22	48	48		
R元. 5月	0	3	26	29	29	25	0 0	0 0	1	26	26	55	55		
R元. 6月	0	5	22	27	27	15	0 0	1 0	0	16	15	43	42		
R元. 7月	0	6	17	23	23	19	0 0	0 0	3	22	22	45	45		
R元. 8月	0	7	19	26	26	18	0 0	0 2	1	21	21	47	47		
R元. 9月	0	7	20	27	27	23	0 0	0 0	0	23	23	50	50		
合計	0	58	289	347	347	232	0 0	2 2	49	285	283	632	630		

■日進地区

(人)

	行き1便 スクール	行き2便	行き3便	行き合計	行き スクール 除く合計	帰り1便	帰り2便		帰り3便		帰り4便	帰り合計	帰り スクール 除く合計	行・帰 合計	行・帰 スクール 除く合計
							上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド	上:スクール 下:デマンド					
H30.10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30.11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H30.12月	0	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	2	2	4	4
H31. 1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H31. 2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H31. 3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H31. 4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R元. 5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R元. 6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R元. 7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R元. 8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R元. 9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	2	2	4	4

■田代・稲穂地区

(人)

	行き1便	行き2便	行き合計	帰り1便	帰り2便 (土曜日)	帰り3便 (土曜日)	帰り4便	帰り合計	行・帰 合計
H30.10月	5	44	49	39	0	0	7	46	95
H30.11月	6	46	52	37	1	0	6	44	96
H30.12月	4	45	49	37	0	0	5	42	91
H31. 1月	5	27	32	21	0	0	7	28	60
H31. 2月	2	32	34	25	0	0	5	30	64
H31. 3月	5	26	31	18	0	0	7	25	56
H31. 4月	5	34	39	25	0	0	9	34	73
R元. 5月	6	22	28	25	0	0	0	25	53
R元. 6月	6	43	49	38	0	0	4	42	91
R元. 7月	2	39	41	33	0	0	6	39	80
R元. 8月	7	34	41	31	0	0	10	41	82
R元. 9月	5	28	33	27	0	0	5	32	65
合計	58	420	478	356	1	0	71	428	906

【参考】

■前年度比(スクール除く)

	平成30年度 (H29.10月～H30.9月)			令和元年度 (H30.10月～R元.9月)			増減
	行き便	帰り便	合計	行き便	帰り便	合計	
八束・白石地区	883	874	1,757	1,105	779	1,884	127
金原・豊田地区	275	243	518	347	283	630	112
日進地区	6	5	11	2	2	4	△ 7
田代・稲穂地区	373	324	697	478	428	906	209
合計	1,537	1,446	2,983	1,932	1,492	3,424	441

■各地区人口

(人)

	H30. 12月現在			R元. 12月現在			増減	内65歳以上			高齢者率
	男	女	計	男	女	計		男	女	計	
八束・白石地区	132	142	274	128	136	264	△ 10	52	66	118	45%
金原・豊田地区	164	154	318	160	152	312	△ 6	82	82	164	53%
日進地区	12	10	22	11	6	17	△ 5	5	4	9	53%
田代・稲穂地区	112	132	244	105	122	227	△ 17	45	65	110	48%
合計	420	438	858	404	416	820	△ 38	184	217	401	49%

議案第1号 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施について

別紙1

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 今金町地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
有限会社東ハイヤー	予約バス「ルンるん号」 八束・白石地区 金原・豊田地区 日進地区 田代・稲穂地区	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙面での情報発信やチラシの配布、各運行地区や団体に出向き情報提供を行い、利用促進を図った。 ・これまで下車のみであった市街地エリアでも乗車を可能とした。 	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 平成29年度に利用実績が減少したことから平成28年度と同等以上の利用実績を目標とした。達成には至らなかったものの、前年度より利用者が増加した。(前年度実績:2,983人、441人増) 目標:3,600人/年 実績:3,424人/年(達成率95.1%)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への聞き取り等によりニーズを適切に把握し、ダイヤ設定の見直しなどを検討する。 ・広報紙面やチラシの配布等継続して情報発信を行い利用促進を図る。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	今金町地域公共交通確保維持改善協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>今金町は北海道渡島半島の北部に位置し、南はユーラップ山系を挟んで八雲町と、北は狩場山系を介して島牧村、東は低い山地を経て長万部町と、西はせたな町と接しており、四方が山岳丘陵に囲まれた内陸地です。(面積568.14 km²)人口5,476人(平成29年11月末現在住民基本台帳)のうち約5分の1が75歳以上の高齢者で、その割合はさらに増えることが予想されており、現在の自家用車中心の地域交通のままでは、今後日常生活において不便になる世帯が増加することが懸念されます。</p> <p>このため、町内の交通不便地域の解消を図ることを目的として、地域間幹線系統(函館バス瀬棚線)に接続する地域内フィーダー系統のデマンドバスを導入し、患者輸送バスやスクールバスの運行も併せて見直しながら、地域の生活交通ネットワークの構築を進めているところです。</p>

今金町地域公共交通確保維持改善協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

今金町は人口の約5分の1が75歳以上の高齢者であり、その割合は更に増えることが予想されるため、現在の自家用車中心の地域交通のままでは、今後日常生活において不便になる世帯が増加することが懸念されます。

このため、町内の交通不便地域の解消を図ることを目的として、地域間幹線系統(函館バス瀬棚線)に接続する地域内フィーダー系統のデマンドバスを導入し、地域の生活交通ネットワークの構築を進めます。

生活交通確保維持改善計画の目標

平成29年度に利用実績が減少したことから、平成28年度と同等以上の利用実績を目標とする。

予約バス「ルンるん号」全体の利用者数 3,600人

令和元年度事業概要

予約バス「ルンるん号」【八東・白石地区】【金原・豊田地区】【日進地区(補助対象外)】【田代・稲穂地区】

- ・運行形態: デマンド型フィーダー路線
- ・運行事業者: 有限会社東ハイヤー
- ・運行日: 平日、土曜日(日曜日・祝日は運休)
- ・運行回数: 今金行き便 午前2便
地区帰り便 午後3便(学休日は午後5便)
- ・運賃: 1回200円

地域公共交通の現況

- ・函館バス株式会社(町内1路線)
～国鉄廃止に伴う代替幹線バス路線～
- ・スクールバス
- ・患者輸送バス

協議会開催状況

平成31年3月26日 平成30年度第4回協議会を開催
・市街地における予約バス実証調査実施結果及び本格運行への移行について 等

令和元年6月19日 令和元年度第1回協議会を開催
・地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請について
・市街地予約バス本格運行について 等

令和元年12月19日 令和元年度第2回協議会を開催
・地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の実施について 等

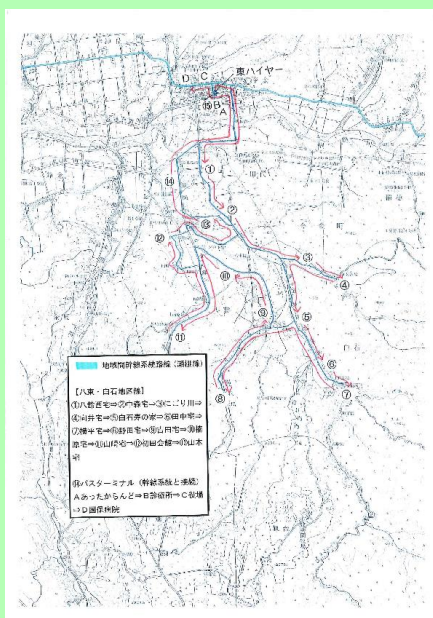
令和元年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

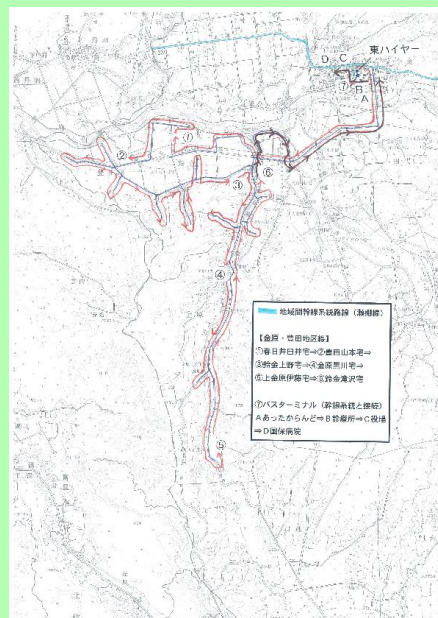
- ・フィーダー路線のエリア選択は、平成25年度実施の今金町地域交通サービス導入調査及び地理的事情に勘案し決定。
- ・前年度に実証調査運行を行い、最終的なダイヤを決定。
- ・地域住民説明会の開催、町広報紙による周知、運行地区全世帯への時刻表の配布、患者輸送バスに同乗し制度切り替えの説明等により、住民周知を行った。
- ・平成30年4月より、複数名又は団体による一括予約やファックスでの予約を可能とし、より利用しやすい受付体制を整えた。
- ・令和元年7月より、これまで下車のみであった市街地エリアでも乗車を可能とした。

2) 運行系統

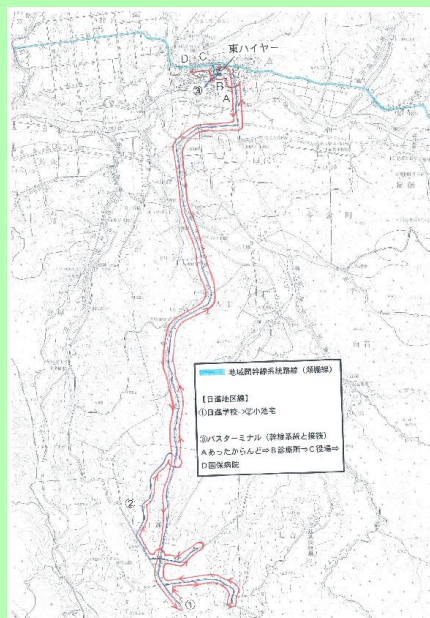
八東・白石地区



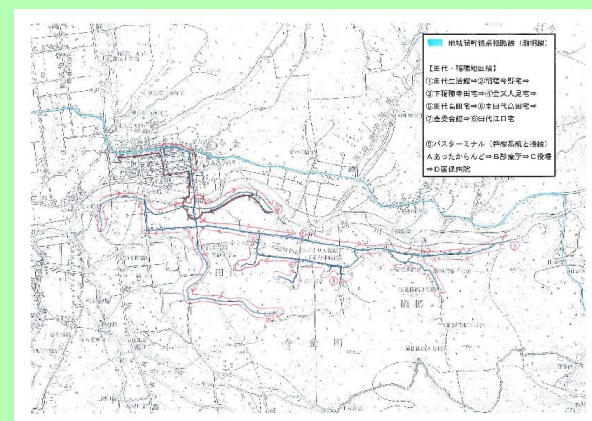
金原・豊田地区



日進地区

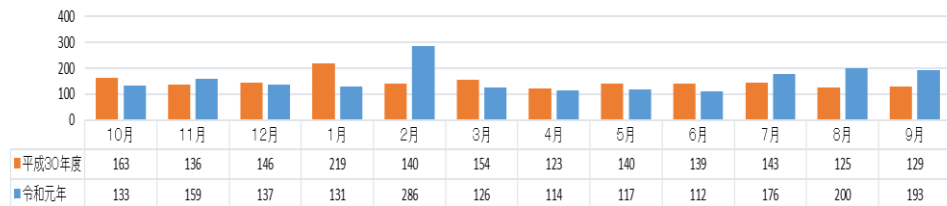


田代・稲穂地区



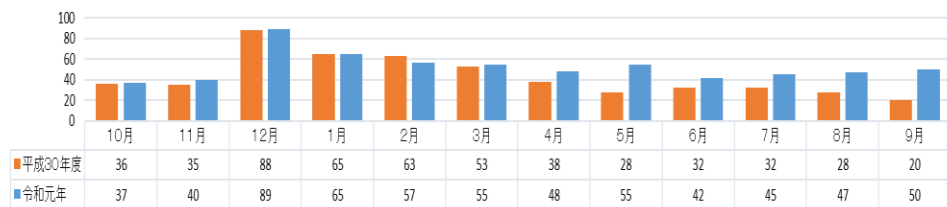
3) 利用実績

八束・白石地区



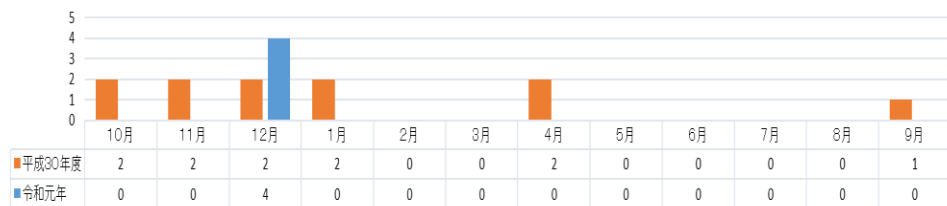
合計 ■平成30年度 1,757人 ■令和元年度 1,884人 ※佛り最終便(補助対象外)利用者5人を含む

金原・豊田地区



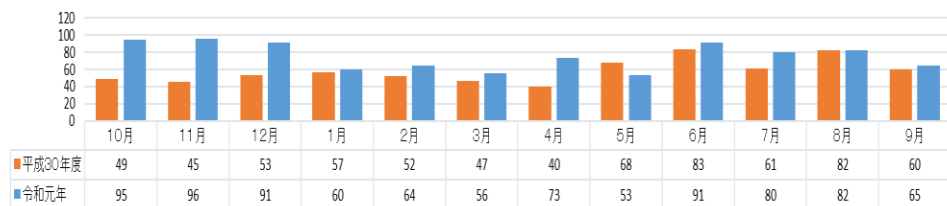
合計 ■平成30年度 518人 ■令和元年度 630人

日進地区



合計 ■平成30年度 11人 ■令和元年度 4人

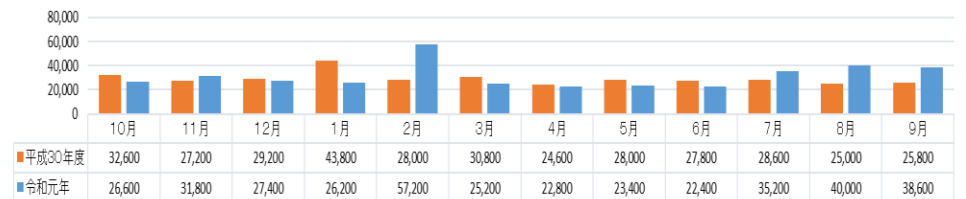
田代・稲穂地区



合計 ■平成30年度 697人 ■令和元年度 906人

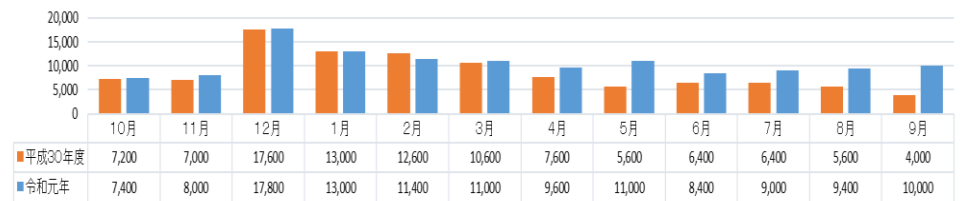
4) 収入実績

八束・白石地区



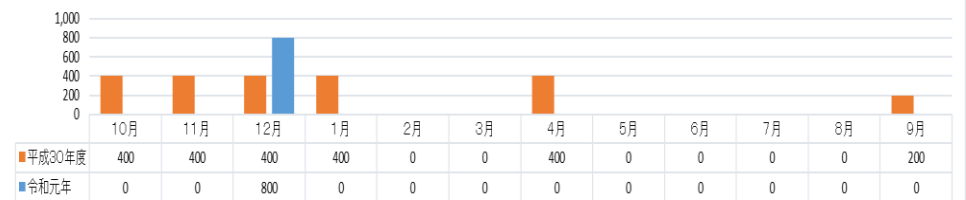
合計 ■平成30年度 351,400円 ■平成元年度 376,800円 ※佛り最終便(補助対象外)料金1,000円を含む

金原・豊田地区



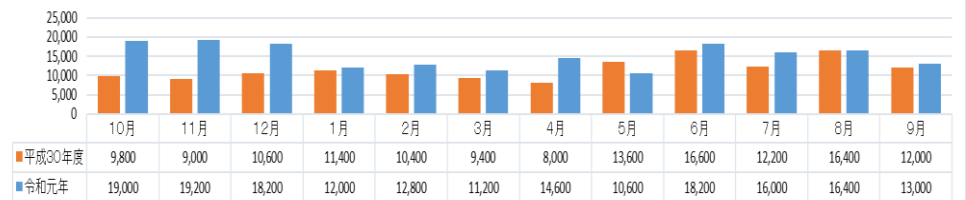
合計 ■平成30年度 103,600円 ■令和元年度 126,000円

日進地区



合計 ■平成30年度 2,200円 ■令和元年度 800円

田代・稲穂地区



合計 ■平成30年度 139,400円 ■令和元年度 181,200円

5) 事業実施の適切性

計画通り事業は適切に実施された。

7) 事業の今後の改善点

- ・利用者への聞き取り等によりニーズを適切に把握し、ダイヤ設定の見直しなどを検討する。
- ・広報紙面やチラシの配布等継続して情報発信を行い利用促進を図る。

6) 目標・効果達成状況

平成29年度に利用実績が減少したことから平成28年度と同等以上の利用実績を目標とした。達成には至らなかったものの、前年度より利用者が増加した。(前年度実績:2,983人、441人増)

目標:3,600人/年

実績:3,424人/年(達成率95.1%)

8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

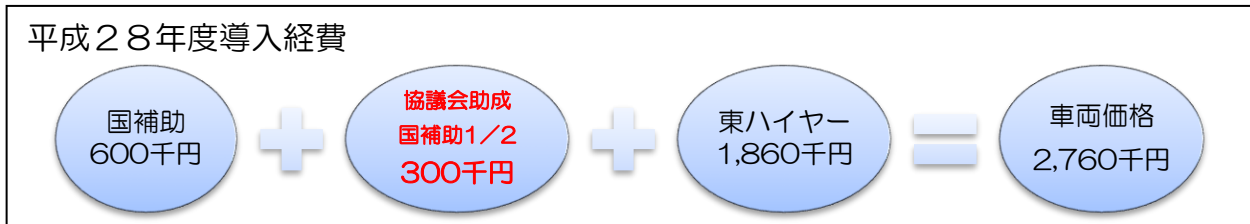
運輸局記載欄

議案第2号 デマンドバス車両導入補助について

1. これまでの経過（UDタクシーの導入）

平成26年度のデマンドバス本格運行開始にあわせ、運行事業者である東ハイヤーにおいて、デマンドバスの利用が多く見込まれる高齢者や車いす使用者など、誰もが利用しやすい車両である「ユニバーサルデザインタクシー（UDタクシー）」の導入を計画。平成26年度から平成28年度までの3カ年で3台（年1台ずつ）購入することに決定した。

導入にあたっては、国の補助制度である地域公共交通バリア解消促進等事業（バリアフリー化設備等整備事業）補助金を活用するとともに、当協議会でも町から地域公共交通確保維持改善協議会補助事業により補助金の交付を受け、東ハイヤーへ車両導入支援を実施した。



2. 新車両導入の経緯・概要

デマンドバスの運行にあたっては予約人数により車両を変え実施しているが、これまで導入したUDタクシー車両は運転手含め5人乗りであるため、4人以上の予約がある場合は別の車両を使用している。その車両についてはステップ台等の補助設備がなく乗り降りに不便さを感じる方が多いため、このたび電動ステップ台と手すりを備えた14人乗り車両を新たに導入することとなった。



3. 導入に係る支援

今回導入予定の車両は、デマンドバスに大いに活用されるものであり、UDタクシー車両と同様に利用者の利便性向上につながることから、当協議会として導入に係る経費の一部を補助し支援を実施したい。

支援にあたっては、UDタクシー車両の導入時と同様に町から地域公共交通確保維持改善協議会補助事業による補助金の交付を受け、同額（300千円）を補助することとした。